

問い合わせ先

第二管区海上保安本部 海洋情報部

監理課専門官 成田 誉孝

電話 022-363-0111(内線2511)



平成26年8月8日

第二管区海上保安本部

午後3時発表

四倉港、久之浜港を測量船「天洋」により測量します

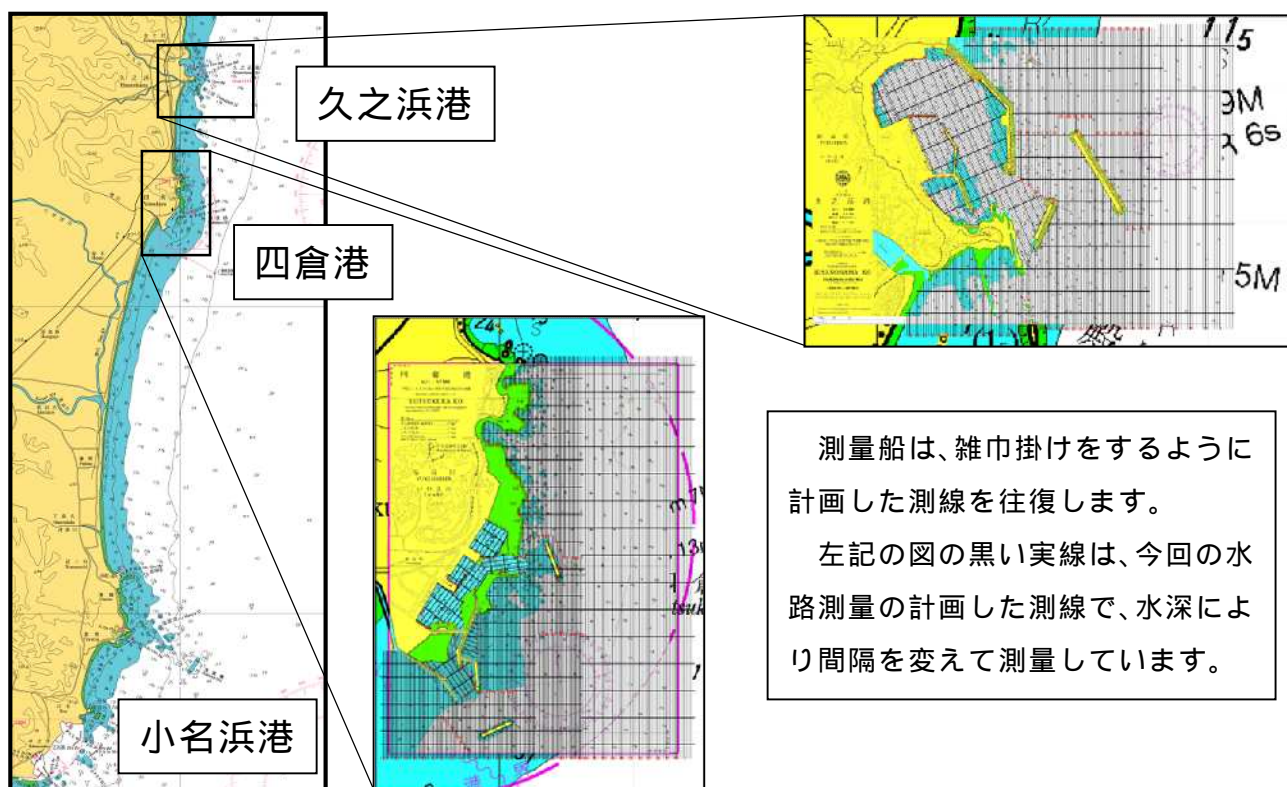
四倉港、久之浜港の水深測量を実施します。
福島県の港湾では相馬港、小名浜港に続いての実施で、それぞれの港の水深を詳細に把握します。

第二管区海上保安本部では、被災した港湾の早期復旧のため計画的に水深測量を行っています。

今回は8月9日から20日までの間、測量船「天洋」(船長西村浩一)により四倉港及び久之浜港(いずれも福島県いわき市)の水深測量を実施します。

福島県の港湾では既に終了した相馬港(平成24年12月終了)、小名浜港(平成26年3月終了)に続き3、4港目となります。今回の水深測量により海図の最新維持を行います。

水深測量実施予定区域・計画測線図



測量船は、雑巾掛けをするように計画した測線を往復します。

左記の図の黒い実線は、今回の水路測量の計画した測線で、水深により間隔を変えて測量しています。

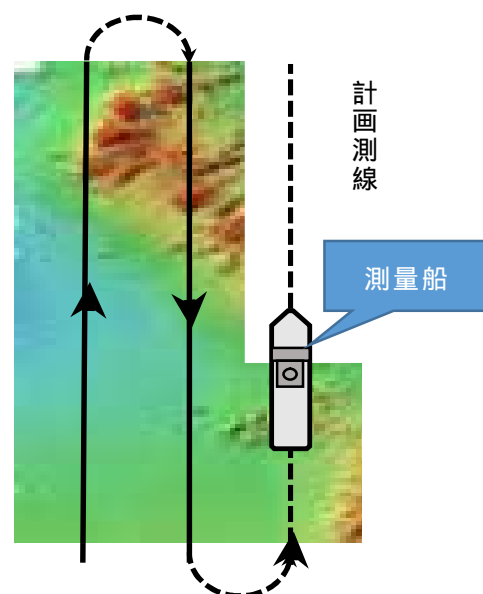
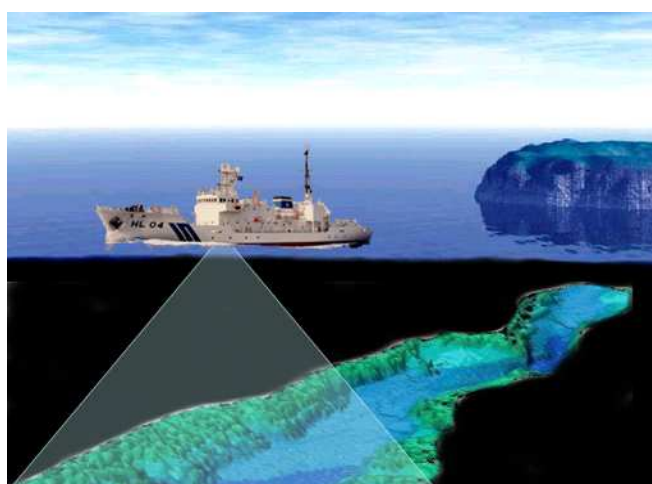
測量船「天洋」の概要



塩釜航路航行中の天洋

- ・ 総トン数 430 トン
- ・ 主要寸法 56.0×9.8×5.0m
(全長×巾×深さ)
- ・ 主要観測機器 マルチビーム測深機
投下式水深水温計
超音波流速計

水深測量の概要



測量船から海底に向けて広角に音波を出し、音波の往復時間と水中での音の速度から水深を計測します。

船の航跡に沿って水深の約3倍以上の幅で海底地形を明らかにすることができます。